

請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

1 署 等 名	木曾森林管理署
2 事業の種類	請負事業（生産事業）森林環境保全整備事業（天然林受光伐ほか木曾9瀬戸川へり）
3 災害発生日時等	平成30年9月20日（木） 9時45分頃発生 怪我の程度：仙骨骨折、腰椎横突起骨折 休業見込み：約2ヶ月程度
4 災害発生場所	長野県木曾郡王滝村 王滝国有林2050い林小班
5 契約相手方	王滝林業有限会社
6 事業実行事業体	同上
7 被災者年齢等	年齢：58歳 性別：男 2の事業の経験年数：5年 雇用区分：臨時 社会保険等加入状況：(労災)、(雇用)、(健康)、(厚生)、(林退)
8 従事作業	枝払い作業
9 災害概況	<p>当日、被災者は同僚10名と入山し、同僚2名と組作業で伐木作業（作業配置は同僚Aが伐倒、同僚Bが伐倒補助、被災者が枝払い）に従事していた。</p> <p>午前9時40分頃、被災者は同僚Aの伐倒した立木aサワラ（胸高直径46cm、樹高30メートル）の枝払いを終えたところ、同僚Aが次の立木bサワラ相生木（b-1胸高直径56cm、樹高35メートル、b-2胸高直径34cm、樹高20メートル（枯れ））を伐り倒すため、被災者に「寝るぞ～」の合図を行ったところ、被災者から「は～い」の返答があったことから追い口伐りを開始し伐倒を行った。</p> <p>伐倒後、同僚Bが伐倒した方向を確認したところ、立木bの伐根から約30メートル付近にうつ伏せ状態となった被災者を発見した。（9時45分）</p> <p>現場の状況から、伐倒木の先端部分が立木cミズメ（胸高直径20cm、樹高20メートル）に接触してから、地表の古株（径60cm、高さ1メートル）に当たり梢端部が2箇所折れ、そのうちのひとつが被災者の腰部に当たり被災したものと推定される。（笹・灌木が茂り、目視で退避状況の確認は困難）</p> <p>被災者は自力歩行が困難であったことから、同僚Aが無線で現場代理人へ連絡し応援を要請、同僚4名が担架（現場で作成）により林道まで運搬し、13時10分に林道で待機していた救急車に収容、県立木曾病院へ搬送された。</p>
10 その他特記すべき事項	9月20日 木曾警察署による事情聴取 " 松本労働基準監督署へ連絡済

災害発生箇所位置広域図



災害発生位置図



災害発生位置図



災害発生状況見取り図

